

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

教育いちかわ

第3期市川市教育振興基本計画

～次のような方針を掲げています～

方針1 感性を豊かに働かせ、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる

方針2 “自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する

方針3 社会の変化を見据えた教育環境の整備を図り、市川の質の高い教育を推進する

■発行
市川市教育委員会
■企画編集
市川市教育センター
〒272-0015
市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335



少年自然の家 6月から運営再開



令和5年6月より、市川市少年自然の家の運営を再開しています。

当所は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、令和2年2月28日から臨時休館していました。

また、休館中の令和3年9月から令和5年3月までは、感染者の救急要請の増加に伴い、搬送先・入院先が見つかるまでの待機場所として「入院待機ステーション」として開設していましたが、同施設の撤去にともない、市内公立小学校の宿泊学習(グリーンスクール)が本格的に開始する6月に合わせ準備を進め、再開する運びとなりました。

当所では、下記の日帰り・宿泊利用、プラネタリウム投影及び主催事業を実施しておりますのでどうぞご利用ください。

【青少年育成課】

日帰り・宿泊利用のご案内

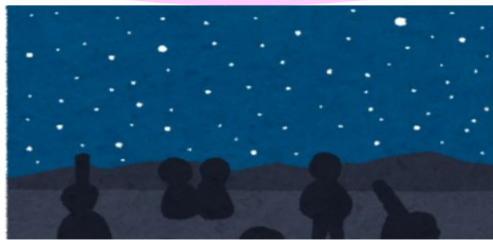
- 利用者の受付について
市内利用団体…利用日の3か月前から
市外利用団体…利用日の2か月前から
(利用日の20日前まで)

- 使用料
①宿泊使用料

	区分	料金(税込み)
市内	中学生以下	無料
	高校生以上	550円
市外	高校生以下	2,470円
	大学生以上	3,300円

- ②日帰り使用料 無料

プラネタリウムのご案内



- 投影日及び時刻
毎週土曜・日曜、祝日の13:30より
投影時間は約1時間です。
(7・8月は日曜・祝日のみ投影)

- 見学料(税込み)

	個人	団体(25名以上)
市内の方	160円	130円
市外の方	330円	260円

※4歳未満は無料

主催事業のご案内

- 親子お月見の会
開催日 10 / 1 (日)
- 親子宿泊体験
開催日 10 / 14(土)～15(日)
- プラネタリウムコンサート
開催日 12 / 10(日)
- 親子冬の天体観望会
開催日 ① 1 / 14(日)
② 2 / 11(日)
- 親子で火を囲もう
開催日 2 / 18(日)
- 竹細工工房
開催日 3 / 17(日)

<問い合わせ> 市川市少年自然の家
(☎) 047-337-0533

予防が大切!!

6月7日(水)「第48回市川市むし歯予防大会」が生涯学習センターにおいて開催されました。会の中で行われた健歯審査では、各学校から健歯(むし歯がなく歯並びも良い)として選ばれた児童・生徒の中から優秀者を決定し、表彰が行われました。また、同時に歯と口の健康週間の作品(図画・ポスター・作文)に入賞した児童の表彰も行われ、思い出に残る大会となりました。

市川市では、このむし歯予防大会に続いて、すこやか口腔検診を実施する予定です。そこでは、歯みがきの回数、食生活や運動量、だ液の質、噛む力なども調べており、むし歯を予防するためには、歯みがきの習慣を身に付けながら、口の中の健康に関心を持ち、歯ごたえのある物を食べることが大切だということを学びます。今回応募されたポスターにも、むし歯予防の大切さをイラストで表現した作品などがあり、審査員の先生方から高い評価を受けていました。この大会が、参加した子どもたちにとって、むし歯の予防を考えるよいきっかけになってくれればと思います。

【保健体育課】

図画、ポスター優秀作

(谷島知愛さんの作品)



(加納瑠人さんの作品)



～お子様のことで 困り感をお持ちの保護者様へ～



様々な環境の中で子どもたちが抱える課題は複雑化・多様化している状況です。保護者の皆様におかれましても、対話を通しての相談が十分にできない状況も見受けられ、お子様の様子や状態について悩まれることもあるかと思えます。お子様のことで心配なことなどありましたら、教育センターの各窓口にご相談ください。【教育センター】

- ◆教育相談
面接予約 ☎ 320-3336(教育センター)
面接予約 ☎ 318-3223(行徳相談室)
火～土曜日(9:00～17:00)

3歳以上の幼児・小中学生の子育てをする中で生じる様々な悩みに関する相談をお受けします。(予約制)

- ◆ほっとホット相談室
電話相談 ☎ 320-3362
火～金曜日(12:30～17:00)

不登校や子育てについての相談をお受けします。

- ◆少年センター
電話相談・面接予約 ☎ 320-3340
月・火・木・金曜日(9:00～17:00)
水曜日(9:00～19:00)
メール相談 : youngnet@city.ichikawa.lg.jp

小学生から19歳までの本人や保護者から様々な悩みの相談をお受けします。

SNS相談:『悩み相談@いちかわ』(初回はQRコードから登録必要)

相談時間 第5週を除く、月曜日と木曜日(17:00～22:00)

集中開設期間 ・8/28(月)～9/1(金) ・9/4(月)～8(金)
・1/4(木)・5(金) ・1/8(月)～12(金)

対象…小学校5年生～中学3年生、特別支援学校高等部

※QRコード掲載資料は、対象児童生徒の学校に配付済

市川 歴史博物館

開館40周年を迎えた歴史博物館

歴史博物館では、7月22日(土)から9月10日(日)まで、開館40周年記念企画展「みなさまと歩んだ博物館」というタイトルの展示会を開催いたします。

当館は、1972(昭和47)年に開館した考古博物館と共に、「首都東京に隣接する地域として近年急激に都市化が進み、昔の人々の生活を理解していくために必要な多くの資料が消失しつつあり、これらの資料を保存し、しかも祖先の生活を再現して現在の人々に活用してもらうとともに、後世に伝えていく」といった趣旨の下、1982(昭和57)年11月1日に開館しており、このたび40年の節目を迎えました。

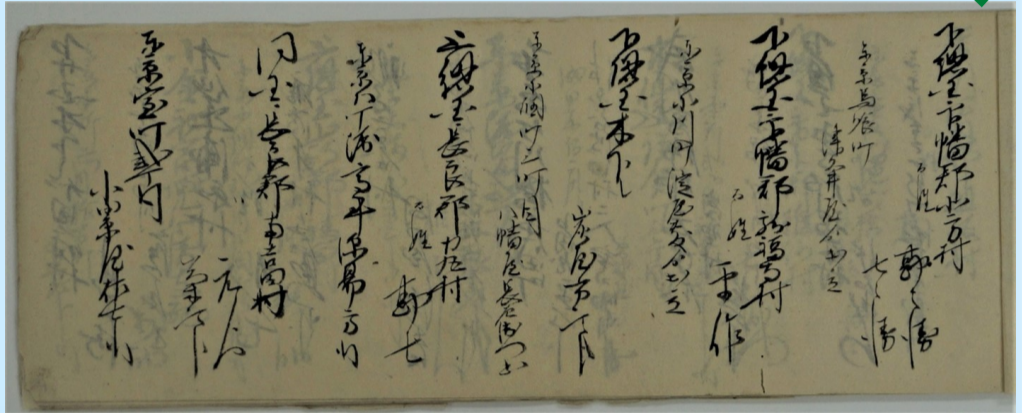
今日まで、常設展・特別展・企画展・季節の展示などの展示会や、歴史カレッジ、歴史・民俗学講座、むかし遊び、正月飾り作り、小学校と連携した昔のくらし体験など、様々な事業を実施してきました。中でも、学芸員の日頃の調査や研究の成果を、多くの人々に紹介する機会となるのが特別展や企画展で、常設展ではみることのできない資料や他の所蔵者から借用した資料などを展示する機会となっています。

今回の展示会では、開館から現在に至るまでに開催した特別展や企画展の資料や、館所蔵の市指定文化財、未公開資料などを展示し、これまでの博物館活動を振り返ります。

主な展示資料は、ちゃぶ台やダイニングテーブルが登場する以前に、一人ひとりが専用の膳として使用した箱膳、江戸時代に行徳で営業をしていた旅館・信楽の看板、1870(明治3)年12月に鬼越村を往来した通行人について記録した「見張帳」、1878(明治11)年に書き写された大野町の駒形神社で実施される「にらめっこおびしゃ」の記録、国府台に駐屯していた軍隊で使用された馬用の防毒面、市川市が誕生した1934(昭和9)年に制作された「市川市全図」などです。

博物館について理解を深めていただき、親しみをもってもらえる機会になれば幸いです。【歴史博物館】

「見張帳」という記録の部分で、鬼越村を往来した通行人の名前・肩書・起点の地名・目的地などが記されている。



図書館の保存機能(書庫とデジタルアーカイブ)

図書館法第二条には、図書館は、必要な資料を収集し、整理し、保存して、調査研究や資料提供に資する施設とあります。今回は、保存機能についてご紹介します。

中央図書館には、後世に託すための資料を保管・保存する広い書庫のスペースがあります。現在、中央図書館の蔵書約80万冊に対して、書庫には約45万冊が収容されています。

利用者がフロアの本棚から自由に手にとれる「開架」に対し、立ち入ることができない書庫は「閉架」と呼びます。なお、書庫の資料も、公開している蔵書検索(OPAC)で特定し、出納してもらい閲覧することができます。

書庫では、資料の劣化や損傷を防ぐため、温度・湿度がほぼ一定に保たれており、このため窓がありません。また、水害により貴重な書籍が損失しないように、書庫は積層二層として上階に位置しています。うち中3階は、収容能力を高めるために移動式の集密書架専用のレールが設置してあり、順次導入しています。

紙媒体の資料は、閲覧の有無に限らず、次第に劣化します。このため、地域資料等は、順次電子化を進めており、例えば、昔の「京葉市民新聞」や市川の古地図等は、デジタルアーカイブとして館内PCで検索し、閲覧や複写も可能です。

【中央図書館】



教科書展示会開催中です

本年度の教科書展示会についてお知らせします。市川市で採択されている教科書のみならず、他社の教科書も閲覧することができます。ぜひご覧ください。

7月14日(金)〈午前10時～午後5時)まで、南行徳市民談話室で展示会を開催しています。お近くにお住まいの方でご興味のある方は訪れてみてください。【指導課】



今後の教科書展示会について

会場:市川市文学ミュージアム資料室
時間:午前10時から午後5時まで
展示会:7月21日(金)～8月31日(木)
*ただし、7月24日(月)、7月28日(金)、7月31日(月)、8月7日(月)、8月14日(月)、8月21日(月)、8月28日(月)を除く

ご自由に手に取り閲覧できます。

市川市 放課後保育クラブ

市川市放課後保育クラブは、保護者等が就労等により放課後家庭にいない小学生の健全な育成を図ることを目的として、家庭に

かわる適切な遊び及び生活の場を提供しており、市内46ヶ所に開設しています。現在、指定管理者制度により、社会福祉法人市川市社会福祉協議会が全ての保育クラブを運営しています。

保育クラブでは、支援員のもとで宿題をしたり、おやつを食べたり、友達と遊んだりして過ごします。また、お誕生会やクリスマス会などのイベントも開催しています。

保育クラブの情報や入所手続きなどのご案内は、市川市公式Webサイト内、青少年育成課のホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

なお、新年度の入所受付詳細は11月上旬より広報や市川市公式Webサイト等でお知らせいたします。

【青少年育成課】



★小・中学校の講師募集★

～あなたの教員免許を生かし、市川市子どもたちのために働きませんか～

市川市教育委員会では、市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校に勤務できる講師等を随時募集しています。

1. 募集職種

(1) 県費講師:産前産後休暇等の代替 等
○常勤(38時間45分勤務/週)
給与:月額20万円程度～(経験による)交通費支給有

(2) 市費補助教員:教科の指導のサポート・学級担任の補助 等
○週2日～(最大5日35時間)(8:15～16:00)
時給1,100円以上(職種による)交通費支給有
※教員免許不要の仕事もあります。

2. 応募方法

義務教育課・教職員グループへ電話でご連絡ください。
TEL 047-383-9261

3. その他

※教育委員会ホームページも併せてご覧ください。

講師募集QRコード

